「脳梗塞・卵円孔開存・片頭痛の mystery triangle」講演会



日 時 2026年 11月 11日（水）19:00～

形 式 完全 web

参加URL：
https://us02web.zoom.us/j/84926033701?pwd=Tna6fHZTbDuhcBQYHLEVa3qy2RRyPw.1
パスコード：821839

2026年12月4日（金）～ 5日（土）に熊本城ホールで、第54回日本頭痛学会総会と第5回日本脳脊髄液漏出症学会が開催されます。

片頭痛は慢性の神経疾患とともに、全身性の疾患です。2021年から7つの新薬が登場して、今までと違った治療ができるようになっています。前兆のない片頭痛を持つ患者さんは脳梗塞のリスクが2倍であり、50%が卵円孔開存を合併すると言われています。また片頭痛の患者さんは、ピルや低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬(LEP) の内服や喫煙により、脳梗塞が7～10倍に増加するとも言われています。

このように、お互いに深い関連をもつ脳梗塞・卵円孔開存・片頭痛のmystery triangleをテーマに、web講演会を開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

座 長

熊本市民病院　脳神経内科・リハビリテーション科部長　**和田 邦泰 先生**

熊本大学病院　脳血管障害先端医療寄附講座　特任教授　**中島　誠 先生**

プログラム

1 片頭痛と脳梗塞 －片頭痛の新たな治療法を含めて－

演者　**済生会熊本病院脳卒中センター　特別顧問　橋本 洋一郎 先生**

熊本保健科学大学　教授　飯山 有紀　先生

2 卵円孔開存の検出

演者　**済生会熊本病院　臨床検査部　山本 多美　先生**

3 経皮的卵円孔開存閉鎖術

演者　**熊本大学病院　心血管治療先端医療寄附講座　特任助教**

野津原 淳　先生



主催 第54回日本頭痛学会総会

共催 熊本大学病院　脳卒中・心臓病等総合支援センター

日本脳卒中協会熊本県支部

日本脳卒中医療ケア従事者連合熊本県支部